

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和2年8月28日

【発行者名】 クレディ・スイス・マネジメント(ケイマン)リミテッド
(Credit Suisse Management (Cayman) Limited)

【代表者の役職氏名】 取締役 ブライアン・バークホルダー
(Director, Brian Burkholder)

【本店の所在の場所】 ケイマン諸島、KY1-1104、グランド・ケイマン、ジョージ・
タウン、ウグランド・ハウス、私書箱309
(P.O. Box 309, Ugland House, George Town, Grand Cayman, KY1-1104,
Cayman Islands)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 安達 理
同 橋本 雅行

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号
大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 浅尾 昇太
同 岡田 春奈
同 中山 希
同 土肥 俊樹

【連絡場所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号
大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03(6775)1000

【届出の対象とした募集(売
出)外国投資信託受益証券に
係るファンドの名称】 クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン) -
外貨建てマンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド
(Credit Suisse Universal Trust (Cayman) - Foreign Currency
Denominated Man AHL Smart Leverage Strategy Fund)

【届出の対象とした募集(売
出)外国投資信託受益証券の
金額】 100億米ドル(約1兆906億円)を上限とします。
(注)米ドルの円貨換算は、2020年1月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売
買相場の仲値(1米ドル=109.06円)によります。以下、別段の記載がない限り、米
ドルの円貨表示はすべてこれによるものとします。

【縦覧に供する場所】 該当事項ありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

英文目論見書の変更がありましたので、2020年3月6日付で提出した有価証券届出書の関係情報を新たな情報により訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

訂正箇所を下線で示します。

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

2 投資方針

(1) 投資方針

投資目的および投資方針

<訂正前>

(前略)

・投資対象ファンドに関する情報

投資対象ファンドの投資目的

投資対象ファンドの投資目的は、幅広い資産に対してダイナミックにエクスポージャーを提供することにより、中長期にわたって資本の成長を生み出し、市場状況に左右されない、安定したボラティリティ水準を有する超過リターンの流れを提供することです。かかる超過リターンの流れとは、質の高い短期国債への投資によってもたらされるリターンを上回るリターンをいいます。投資対象ファンドの基本通貨は米ドルです。

投資対象ファンドの投資方針

投資対象ファンドは、市場状況に左右されない、安定したボラティリティ水準を有する超過リターンの流れ(上記に詳述)を提供するために、独自の数量モデルである「マン・アクティブ・バランスド」戦略に従い、全てまたはおおむね全ての資産を割り当てることにより、目的達成を図ります。このモデルに関する詳細は、下記「投資アプローチ」を参照して下さい。「投資有価証券および資産クラス」に定められているとおり、資産を現金管理目的で割り当てることもあります。

投資対象ファンドは、投資証券の純手取金額のすべてまたは一部を(i)上場金融デリバティブ商品および店頭金融デリバティブ商品ならびに(ii)下記「投資有価証券および資産クラス」に詳述される譲渡可能証券に投資することにより、戦略を実行します。

投資対象ファンド投資運用会社は、預金、現金または現金等価物および短期金融資産(下記に詳述)を保有することもできます。

他の法域に所在する証券取引所もしくは市場に上場もしくは取引されている会社または商品への投資を通じて、ある国または地域へのエクスポージャーが生じる可能性があります。かかる投資を行うために使用される金融商品には、預託証券および参加証券が含まれます。

投資対象ファンドは、原則として金融デリバティブ商品に投資することができます。

投資アプローチ

投資対象ファンドは、エーエイチエル・エルエルピーが設計した洗練された独自の投資戦略である「マン・アクティブ・バランスド」戦略に従い投資を行います。その投資哲学は、株価指数先物、債券先物およびスワップを含む、下記の「投資有価証券および資産クラス」に定められた一部またはすべての市場および資産クラスに対する(主に金融デリバティブ商品の利用を通じて)安定

的なりスク・エクスポージャーを提供することです。下記「投資有価証券および資産クラス 先物取引」に詳述のとおり、かかる先物は、世界中の幅広い株価指数および債券指数にエクスポージャーを提供します。目的は、市場状況に左右されない安定的なボラティリティ水準を有する超過リターンを提供することです。

(後略)

<訂正後>

(前略)

・投資対象ファンドに関する情報

投資対象ファンドの投資目的

投資対象ファンドの投資目的は、幅広い資産に対してダイナミックにエクスポージャーを提供することにより、中長期にわたって資本の成長を生み出し、市場状況に左右されない、安定したボラティリティ水準を有するリターンの流れを提供することです。投資対象ファンドの基本通貨は米ドルです。

投資対象ファンドの投資方針

投資対象ファンドは、市場状況に左右されない、安定したボラティリティ水準を有するリターンの流れ(上記に詳述)を提供するために、独自の数量モデルである「マン・アクティブ・バランスド」戦略に従い、全てまたはおおむね全ての資産を割り当てることにより、目的達成を図ります。このモデルに関する詳細は、下記「投資アプローチ」を参照して下さい。「投資有価証券および資産クラス」に定められているとおり、資産を現金管理目的で割り当てることもあります。

投資対象ファンドは、投資証券の純手取金額のすべてまたは一部を(i)上場金融デリバティブ商品および店頭金融デリバティブ商品ならびに(ii)下記「投資有価証券および資産クラス」に詳述される譲渡可能証券に投資することにより、戦略を実行します。

投資対象ファンド投資運用会社は、預金、現金または現金等価物および短期金融資産(下記に詳述)を保有することもできます。

他の法域に所在する証券取引所もしくは市場に上場もしくは取引されている会社または商品への投資を通じて、ある国または地域へのエクスポージャーが生じる可能性があります。かかる投資を行うために使用される金融商品には、預託証券および参加証券が含まれます。

投資対象ファンドは、原則として金融デリバティブ商品に投資することができます。

投資アプローチ

投資対象ファンドは、エーエイチエル・エルエルピーが設計した洗練された独自の投資戦略である「マン・アクティブ・バランスド」戦略に従い投資を行います。その投資哲学は、株価指数先物、債券先物およびスワップを含む、下記の「投資有価証券および資産クラス」に定められた一部またはすべての市場および資産クラスに対する(主に金融デリバティブ商品の利用を通じて)安定的なりスク・エクスポージャーを提供することです。下記「投資有価証券および資産クラス 先物取引」に詳述のとおり、かかる先物は、世界中の幅広い株価指数および債券指数にエクスポージャーを提供します。目的は、市場状況に左右されない安定的なボラティリティ水準を有するリターンの流れを提供することです。

(後略)